

書窓

Shoso

No.327

2012. 5

太子町立図書館 編集発行

〒671-1561

兵庫県揖保郡太子町鵜

1310 番地 7

Tel (079)277-1580

Fax(079)277-5684

本との出会い

本とわたし

309

塚原 和子

まだあげ初めし前髪の

林檎のもとに見えしとき

前にさしたる花櫛の

花ある君と思ひけり

まだ恋も知らない思春期に、ひびきのよいこの詩を、藤村になった気分がよく朗誦していました。この「初恋」との出会いは何時だったのでしょうか。たしか小学校の六年生だったと思う。その頃は身体が弱くて学校を長期に休んでいて閑だった。本を読んで大半の時間を過した。バスで通った病院の近くに姫路城があり、その城の中に粗末な建物の図書館があった。よくそこで本を借りて帰った。解るか、解らないかは関係なく活字を貪り読んだ。読めない字は前後の言葉で理解して言葉を自分で作って読んだ。昔はルビの打つてある本も沢山あって子供の私にも読めた。

この藤村の詩集は、年の離れた姉か、家から巣立っていった叔父か伯母のものだった

のでしょう。いまにもバラバラになりそうな古い本でした。そうそう『綴り方教室』もあつたなあ。子供の目から眺めた大人の姿に共感したし、自分の言葉で表現しているのも感心した。

授業に参加出来なかったけれど、本と親しんで感情豊かに、心豊かに過した頃だった。これは誰れも私から奪うことの出来ない、私の心の深くにある宝物の時代でした。

結婚し、生活に追われ本との距離があいた。新聞位しか読まない時代が長く続いた。子供達も巣立ち、ふっと立ち止まって考えた。本を読んでみたい。太子には立派な図書館があるそうなので、のぞいてみよう。

時間と気持もやりくりして図書館にやっ来て来ます。知らないことはまだまだあるし、体験したことのないことも本を通して疑似体験してみたいし、昔読んだ本にも出会ってあの頃の私に会ってみたい。

子供達の残していった『床下の小人たち』、あれは久しぶりにどきどきして読んだファンタジーでした。まだお話しの世界に入っている自分を発見しました。本は楽しい。

(石海)

新着図書紹介(ノン・フィクション)

2012. 5

書名	著者	出版社	請求記号
街場の読書論	内田 樹	太田出版	019
痕跡本のすすめ	古沢 和宏	太田出版	024.8
真理のための闘争 中島義道の哲学課外授業	中島 義道	河出書房新社	104
キリスト教は戦争好きか キリスト教的思考入門	土井 健司	朝日新聞出版	190
捏造される歴史	ロナルド・H・フリッツェ	原書房	204
〈身売り〉の日本史 人身売買から年季奉公へ	下重 清	吉川弘文館	210.4
古代の琉球弧と東アジア	山里 純一	吉川弘文館	219.9
古代エジプト文明 世界史の源流	大城 道則	講談社	242
新島八重愛と闘いの生涯	吉海 直人	角川学芸出版	Bニイ
全国ご利益登山ガイド		世界文化社	291
長崎奉行 等身大の官僚群像	鈴木 康子	筑摩書房	322.1
資本主義が嫌いな人のための経済学	ジョセフ・ヘース	NTT出版	331
収奪の星 天然資源と貧困削減の経済学	ポール・コリアー	みすず書房	334.7
驚きの介護民俗学	六車 由実	医学書院	369.2
不登校児再生の島	奥野 修司	文藝春秋	371.4
希望をつむぐ高校 生徒の現実と向き合う学校改革	菊地 栄治	岩波書店	376.4
ふるさとの原像 兵庫の民俗写真集	西谷 勝也ほか	神戸新聞総合出版センター	382.1
科学と人間の不協和音	池内 了	角川書店	404
宇宙は生命でいっぱい? 惑星探査が明らかにする新しい宇宙	アラン・ボス	NTT出版	445
せいめいのはなし	福岡 伸一	新潮社	460.4
日本の有毒植物		学研教育出版	471.9
よくわかる社会不安障害 人前に出るのが苦手な自分を変える最新情報		主婦の友社	493.7
「心の疲れ」がスッキリ消える簡単ヨガ	綿本 彰	扶桑社	498.3
エネルギー問題に効くデザイン	永井 一史	誠文堂新光社	501.6
教授とミズのエコ生活 または私は如何にして心配するのを止めてミズを愛するようになったか	三浦 俊彦	三五館	518.5
核燃料サイクル施設の社会学 青森県六ヶ所村	船橋 晴俊ほか	有斐閣	539.4
エクセルで極めるビジネステンプレート	杉山靖彦 小川晃夫	アスキー・メディアワークス	548
ぽっちゃりさんがかわいくスッキリ見える服	月居 良子	NHK出版	593.3
ナチュラル女子のヘア&アレンジBOOK		世界文化社	595
魔法の鍋帽子 レシピ85 かぶせておっだけ! ふっくら保温調理		婦人之友社	596
おかず練習帳	朝日新聞生活グループ	朝日新聞出版	596
100円グッズで水耕菜園	伊藤 龍三	主婦の友社	626.9
江戸奇品解題	浜崎 大	幻冬舎ルネッサンス	627.8
「森の長城」が日本を救う 列島の海岸線を「いのちの森」でつなごう!	宮脇 昭	河出書房新社	656.5
ブランドネーム誕生物語	横井 恵子	中央公論新社	674
はんなり和コラーージュ手づくり帖		誠文堂新光社	750
梅原猛の授業 能を観る	梅原 猛	朝日新聞出版	773
ゴルフスイングの強化書 本物のスイングができる身体づくり		スタジオタッククリエイティブ	783.8
バテない体をつくる登山エクササイズ		誠文堂新光社	786.1
炎上 1974年富士・史上最大のレース事故	中部 博	文藝春秋	788.6
先ちゃんの囲碁放浪記桂馬の両アタリ	先崎 学	NHK出版	795
日本語にとってカタカナとは何か	山口 謠司	河出書房新社	811.5

書名	著者	出版社	請求記号
散り椿	葉室 麟	角川書店	ハム
棟居刑事の見知らぬ旅人	森村 誠一	双葉社	モリ
サファイア	湊 かなえ	角川春樹事務所	ミナ
語りつづける、届くまで	大沢 在昌	講談社	オオ
哀しみの星	新堂 冬樹	角川書店	シン
過去からの行進 上・下	金 石範	岩波書店	キム
和解せず	藤田 宜永	光文社	フジ
花晒し 北重人遺稿集	北 重人	文藝春秋	キタ
鋼の魂 僕僕先生	仁木 英之	新潮社	ニキ
三匹のおっさんふたたび	有川 浩	文藝春秋	アリ
竜虎	樋口 明雄	双葉社	ヒグ
田中慎弥の掌劇場	田中 慎弥	毎日新聞社	タナ
太陽は動かない	吉田 修一	幻冬舎	ヨシ
バナナ剥きには最適の日々	円城 塔	早川書房	エン
厩橋	小池 昌代	角川書店	コイ
家族ずっと	森 浩美	双葉社	モリ
僕らのごはんは明日で待ってる	瀬尾 まいこ	幻冬舎	セオ
新月譚	貫井 徳郎	文藝春秋	ヌク
マカリーボン	岩井 志麻子	河出書房新社	イワ
秋田さんの卵	伊藤 たかみ	講談社	イト
猫背の虎動乱始末	真保 裕一	集英社	シン
私の中の男の子	山崎 ナオコーラ	講談社	ヤマ
コンカツ?	石田 衣良	文藝春秋	イシ
ぼくたちのアリウープ	五十嵐 貴久	PHP研究所	イガ
泣くほどの恋じゃない	小手鞠 るい	原書房	コデ
星に願いを、月に祈りを	中村 航	小学館	ナカ
奈落の顔 高瀬川女船歌	澤田 ふじ子	中央公論新社	サワ
とんずら屋弥生請負帖	田牧 大和	角川書店	タマ
あした 慶次郎縁側日記	北原 亜以子	新潮社	キタ
夢に見た娑婆 縮尻鏡三郎	佐藤 雅美	文藝春秋	サト
晦日の月 六尺文治捕物控	中島 要	光文社	ナカ
サムライ千年やりました	岩井 三四二	角川学芸出版	イワ
敗れざる幕末	見延 典子	徳間書店	ミノ
玩具店の英雄 座間味くんの推理	石持 浅海	光文社	イシ
死命	薬丸 岳	文藝春秋	ヤク
ペトロ	今野 敏	中央公論新社	コン
クロスマッチ 止まらない心臓	大山 尚利	講談社	オオ
12オ'clock・ハイ 警視庁捜査一課特殊班	安東 能明	中央公論新社	アン
西村賢太対話集	西村 賢太	新潮社	ニシ
夜のサーカス	エリン・モーゲンスターン	早川書房	Fモゲ
極北	マーセル・セロー	中央公論新社	Fセロ
灰色の季節をこえて	ジェラルディン・ブルックス	武田ランダムハウスジャパン	Fブル

どうながのプレッツェル

マーグレット・レイ ぶん H・A・レイ エ

わたなべ しげお やく(福音館書店)

プレッツェルは世界一胴長のダックスフントです。ドッグショーで優勝し、ブルーリボン賞をもらいました。他の犬たちは感心しますが、大好きなグレタだけは知らん顔。プレッツェルはグレタと結婚したいのに、「胴長なんて大嫌い」と言われました。大きな骨やきれいな緑色のボールをあげても、グレタは「贈り物なら誰にもできる!」と見向きもしません。パン屋さんで売っているプレッツェルのように体を丸めても、グレタの答えは同じです。ある日、ボールを追いかけていたグレタが、深い穴に落ちて出られなくなりました。プレッツェルは長い胴を伸ばしてグレタを助け、二匹は結婚しました。「胴長だから結婚するんじゃないのよ」と言つて。そして5匹の子犬が生まれました。

見開きいっぱいプレッツェルの長い胴が印象的です。犬たちの様々な表情も温かく描かれています。読んでもらえば四歳くらいから楽しめます。

(白井)

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

子どもの本だな 143

イギリスとアイルランドの昔話

石井 桃子 編・訳 (福音館書店)

長者の末娘は「生肉に塩が大事なくらいに」父を大事に思うと言つて長者を怒らせ、家を追い出されました。沼のイグサで作ったかさど衣を着て立派な服を隠し、ある大きな家の皿洗いに雇われました。ある日、息子の成人祝いの舞踏会が開かれ、踊りの大好きな娘は、美しい姿に戻つて若主人と踊ります。娘に夢中になった若主人は、どこの娘かと探しますが見つかりません。娘を思うあまり病気になった若主人を見て、娘も心を動かされ、二人は結婚することになりました。結婚祝いの席に、主人の友達として娘の父親も招待されました。ところが、出された料理には塩気がありません。塩の大切さを悟った父親は、娘を思い涙を流します。そこに、懐かしい娘が現われました。(「イグサのかさ」)

「三びきの子ブタ」「ジャックとマメの木」など、よく知られている昔話の他に、妖精に取り替えられた子どもを取り戻す「たまごのカラの酒づくり」、知恵を働かせて難しいものを次々と盗み出し、地主の娘と結婚する「どろぼうの名人」など、不思議な話やユーモアのある話が三十編、収められています。読んでもらえば四歳くらいから、大人も満足できるお話まで、幅広く楽しめる昔話集です。

(池田)

「一日図書館員」を募集

「一日図書館員」になって図書館の仕事を体験してみませんか。

一日図書館員は、館内の掃除から始めて、書架の整理、図書整理（分類・目録）、本の貸出など司書と同じ内容の仕事をしていただきます。

- ・日時 6月3日（日）
9時15分から18時まで
- ・対象 小学6年生から高校3年生まで。太子町立図書館の利用者で責任を持って仕事のできる人に限ります。
- ・定員 3名
- ・申込期限 5月30日（水）
必ずご本人が図書館に来て申し込んでください。
申込が多い場合は抽選します。

図書のリサイクル

古くなり、図書館で利用しなくなった本を無償で提供します。（冊数に制限あり）

日時：5月26日（土）13時～17時

場所：あすかホール 中ホール

※持ち帰り用の袋等のご持参ください。

※今回、児童書は準備しておりません。

5月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
		X	2	3	4	5
6	X	X	9	10	11	12
13	14	X	16	17	18	19
20	X	X	23	24	25	26
27	28	X	30	X		

6月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
						1 2
3	X	X	6	7	8	9
10	11	X	13	14	15	16
17	X	X	20	21	22	23
24	25	X	27	28	29	30

×印は休館、□印は午後1時まで開館。
開館は10時からです。
金曜日は午後8時まで開館しています。

5月・6月の移動図書館（いずれも木曜日です）

5月	6月	10:30 ~11:00	11:10 ~11:40	14:30 ~15:00	15:10 ~15:40	16:00 ~16:30
10日	7日	塚森 公民館		福地 三反長 地域内	米田 公会堂	竹広南 公民館
17日	14日	岩見構下 公民館	岩見構上 公会堂	原池団地 公民館	山田 掲示板 前	原 太田東地 区農村交 流センター
24日	21日	広坂 ポスト前	上太田 公民館	沖代 地域内	吉福 公民館	太子ニュー タウン 公民館

地下水

町内の十四の地区に月に一度移動図書館が巡回している。公用車のバンに、プラスチックのコンテナを積み込み、公園や公民館で本を貸し出ししている。五年前までは、ルートバンを改造し書棚を作りつけた移動図書館車で巡回していたが、窒素酸化物の排出規制で町内を運行することができなくなり、現在の車になった。積載冊数は二千冊から三百冊と小規模になったが、利用者の好みに合わせた本を手渡したいと、地区ごとの担当は本選びに力を注ぐ。

現在のやり方で困るのが、雨が降っているとときだ。移動図書館車なら、扉はね上がって屋根になり、濡れずに本を選べたが、今は公民館の軒先やカーポートの下で本を広げる。直に置くと汚れそうな時は、手近なベンチを運んできてその上に置く。民家のカーポート、荒神さんのお堂の中を使う地区もある。「コンテナ運ぶの手伝いおか」と気遣っていたいたり、時に飴やお茶の差し入れがあったりと、皆さんの親切がありがたい。各地区三十分の短い時間だが、貸出を終え、山積みになった返却本をコンテナに戻しながら、利用者の方たちが、小説の結末をめぐって話の花を咲かせたり、お母さんたちが子どもを話しておられるのを聞いてみると、無事に終わったとほっとする。

（片木）